

平成18年7月豪雨災害に対する 緊急要望

全国市議会議長会は、平成18年7月豪雨災害に対する緊急要望を決定いたしましたので、政府並びに国会におかれましては、特段のご配慮を賜りますよう強く要望いたします。

平成18年7月26日

全 国 市 議 会 議 長 会
会 長 国 松 誠
(藤沢市議会議長)

全国市議会議長会建設運輸委員会
委員長 平 館 幸 雄
(釜石市議会議長)

平成18年7月豪雨災害に対する緊急要望

全国市議会議長会は、平成18年7月豪雨災害に対する緊急要望を決定いたしましたので、政府並びに国会におかれましては、特段のご配慮を賜りますよう強く要望いたします。

平成18年7月26日

全国市議会議長会
会長 国松 誠
(藤沢市議会議長)

全国市議会議長会建設運輸委員会
委員長 平舘 幸雄
(釜石市議会議長)

緊急要望

今回の梅雨前線の影響により、九州から東日本にかけて広範囲な豪雨となった。

この豪雨により、河川の氾濫や土砂災害等が発生し、住家の破壊や浸水のみならず、多数の尊い人命が奪われるなど、各地に甚大な被害を及ぼしている。

現在、被災地においては、復旧作業に全力で取り組んでいるところであるが、住家・道路・上下水道施設等のライフラインや、学校などの文教施設等が受けた被害は甚大であり、地方公共団体においては、多くの財政負担が生じている。

よって、国におかれては、下記事項の実現を早急に図るよう強く要望する。

記

1. 災害復旧に万全を期するとともに、被災者に対する1日も早い生活再建について万全の対策を講じること。
2. 河川の復旧に万全を期するとともに、道路、鉄道、上下水道施設等のライフラインについて早期復旧が図られるよう支援すること。
3. 災害復旧事業、災害救助活動等に伴う経費については、特別交付税、地方債等による十分な財政措置を講じること。